

としょかんぽう

No.29

東北福祉大学図書館報
Tohoku Fukushi University Library News

TFUL News
2019 June

◇ Table of Contents ◇

- ❖ ブックレビュー … 1-2
紙の歴史は歴史上のさまざまな誤解を解く
副学長 教授 寺下 明
- ❖ 知ってる? - 雑誌編 - … 3
図書館で開運! ? ~占いで見る雑誌
- ❖ 図書館員からのおススメ本 … 4
DVDと共に文庫本を楽しむ
- ❖ 図書館エトセトラ … 5
図書館と私
教育学部 教育学科 初等教育専攻
准教授 黄 淵熙
- ❖ HISTORY of TFU … 6
大学の発展に寄与した大久保道舟氏
- ▣ 図書館からのお知らせ … 7
編集後記

ブック レビュー

— 紙の歴史は歴史上のさまざまな誤解を解く —

副学長 教授 寺下 明

1. テーマとしての紙の歴史

本書は、「紙の世界史」と題されるように、紙がいつ頃、なぜ生まれ、世界に伝播し、さまざまな変化を遂げたのかについて、文化、宗教、経済、生活様式等の側面から、歴史的に解き明かした書である。

紙は、誕生から二千年以上にわたり、多数の信念や希望を乗せて世界を駆け巡り、さまざまな知識、思想、宗教、学問を広める役割を果たしてきた。紙は技術の原点であり、紙の歴史を知ることは、人間の辿った歴史そのものを知ることになる。

筆者のマーク・カーランスキー氏は、1984 年生まれ。『鱈—世界を変えた魚の歴史』（飛鳥新社）は、15 カ国語以上に翻訳され、世界的なベストセラーとなった。『塩の世界史—歴史を動かした小さな粒』（中央公論新社）、『1968—世界が揺れた年』（ヴィレッジブックス）など著書は多数ある。

2. 歴史に突き動かされた技術

本書の魅力は、膨大な文献を渉猟し、具体的な史実を根拠に常識を揺さぶり、歴史の新しい見方を提示しているところにある。すなわち、紙の歴史を通して、技術が社会を変えるのではなく、社会が技術を突き動かしていることを明らかにしようとする。こうした視点に立たないと、紙の変化を通じて世界史を描き出すという壮大な試みは成功しなかったのだろう。

例えば、活版印刷術がなければ宗教改革はなかったと言われることが多い。しかし、「ヨーロッパ人は印刷機の製造法も、金属の彫り方も、鉛の彫像も、彫像にインクをつけて刷る方法も、以前から知っていて、その気になれば、可動活字に適した文字体系を持っていたので、いつでも印刷を始められた」（p.230）のである。印刷術が宗教改

革を生み出したのではない。改革の理念とそれを広めようとする意志が印刷の技術を作ったというのである。

さらに興味深いのは、技術の変遷の中で、新たな技術が古い技術と、完全に入れ替わるということはめったに起らなかったということである。書き言葉が確立されても、対話を通して、知の追求は続いた。印刷ができるようになって人もペンで書くことをやめなかった。テレビはラジオを駆逐しなかった。コンピュータは紙の役割を変えるだろうが、紙が消えることは決してないだろう。新たな技術は古い技術を排除するというより選択肢を増やすのだ。

3. 歴史から学ぶほんとうのこと

ウェブスター辞典によれば、「技術」には「知識の実践的応用」という意味がある。技術は、最初の独創的なアイデアに始まり、その後の発明はそれをより確実にするためのものである。そうした意味では、紙もまた最初の偉大な発明、書き言葉の発展形なのかもしれない。

ともあれ、本書はたんなる紙の技術史ではなく、紙というフィルターを通して、さまざまな分野へと広がる世界史である。膨大な文献をもとに世界各国を取材して書き上げられた独自の視点による歴史解釈である。紙の起源から現代のハイテクな製紙に至る二千年の歴史をたどり、多様なテーマに関して深く掘り下げられた内容が盛り込まれているので、学ぶことは限りなく多い。

『 紙の世界史
歴史に突き動かされた技術 』

徳間書店
マーク・カーンスキー 著
川副 智子 訳

所 在：学生閲覧図書
請求記号：585.02/カラ/学関



知ってる？

-雑誌編-

— 図書館で開運！？～占いで見る雑誌 —

みなさんは占い、好きですか？全て信じているわけではないけど、ちょっと気になる…。そんな方多いのではないのでしょうか。いまや一日に一度は様々なメディアで目にする機会があるほど

一般的になった占い。図書館に置いている一般雑誌でも見たことがあるかと思いますが、ひとくりに「占い」といっても雑誌の読者層によって取り上げられている内容などに違いがあるって知っていました？

これは、ある月の星占いのラッキーキーワードです。政治や芸能などの話題豊富な大衆週刊誌A「骨密度」、学生から20代に人気の女性ファッション誌N「アイライナー」、人気モデルや俳優を数多く輩出する男性ファッション誌M「筋トレ」…どれも同じ星座を占った結果ですが、雑誌のジャンルごとにその読者層が気になる（であろう）ワードを意識して挙げているのがわかります。

中にはより読者を限定した占いを載せている雑誌もあります。ある文芸誌では星占いに加え星座ごとの「ラッキーブック」を教えてください。これがかなり細かく本の内容を限定していて、時には好みではないジャンルもお薦めされたりすることもあります。それをラッキーとして受け入れるか否かはその人次第といったところ…。また星占い以外にも、風水の理論を用いて幸運を呼ぶメイクアップ術を指南する美容専門誌もあり、読むだけでなく実践する上級者向けの占いが毎月紹介されています。

ここまでくると、気軽に日常に取り入れるのは難しい感じもしますが、そこはあくまで占い。当たるも八卦、当たらぬも八卦、普段あまり読まないジャンルの雑誌の占いに注目してみると思わぬ開運の手がかりが見つかるかもしれませんよ。

(雑誌係：齊藤由理香)



－ DVD と共に文庫本を楽しむ －

とある事情で、1 週間ほど病院に寝泊まりすることになってしまいました。暇つぶしになりそうなものを探しに病院内にある売店へ行くと、いくつかの文庫本があり、その中から懐かしい 1 冊を見つけました。裏表紙には、2004 年・第 1 回本屋大賞を受賞した事が紹介されています。文庫本は小さいサイズで軽いため寝ながら読んだり、暇つぶしにもなったりすると思い購入してみました。

さて、15 年前の 2004 年というと、学生の皆さんは保育園か幼稚園に通っていた頃の物語になります。この本が出版後に映画化され、それを見ていた私は、大まかなあらすじを知っていますが、どんな内容だったのか？、早速読んでみることに…。

「私」と表現されている家政婦。「ルート」と博士からあだ名をつけられた 10 歳の家政婦の息子。そして二人は、記憶が 80 分しかもたない彼のことを「博士」と呼ぶ。この 3 人が主な登場人物です。「素数」や「階乗」、「 π 」や「 i 」といった私にはもはや理解できない数学の言葉。これらにまつわる数式を通して、また、共通の話題である阪神タイガーズファンという「博士」と「ルート」はすぐに仲良くなり、その光景を暖かく見守る家政婦の「私」。いつしかこの 3 人に家族愛に似た友情が芽生え、暖かな愛や温もりが生まれていきます。そして時折トラブルに見舞われるのですが…。

この本のタイトルは、『博士の愛した数式』。難しい数式は出てくるものの面白かったです。仙台市図書館では、本と共に DVD を借りる事ができます。本学図書館には文庫本を所蔵しています。この機会に授業の合間や、通学の途中で手持ち無沙汰の時、手軽なこの文庫本を読んでみませんか？

(総務係：五十嵐智子)

図書館員
からの
おススメ本



『博士の愛した数式』

小川洋子 著
新潮文庫刊

所 在： ベストセラー
請求記号： オカ // ベストセラー

※ DVD は仙台市図書館に所蔵あり。

図書館 イトセトラ

－ 図書館と私 －

教育学部 教育学科 初等教育専攻
准教授 黄 淵熙

図書館と聞くと、どんなことを想像しますか？

ぼかぼかした日差しの中、人生を変える本との出会い？

それは私が持っている図書館のイメージとはほど遠いものです。

図書館は本を読むところよりはお勉強をするところ。教育熱と入試競争が激しいことで有名な韓国で、大学生活を送った私にとって図書館のイメージは、いつも席取りが大変だったなということです。



図書館は8時にオープンですが、6時前には学生が来て、試験期間中は図書館から最寄りの駅まで列が続いたことを思い出します。今考えると、アイドルのコンサート場くらいでしか見られない異様な光景だったと思います。

遅く来て席を取れなかった人は、席を取った人が授業や食事のために席を外した間だけ、その席を使ったりしました。あちこち席を移動するので「バツタ」という呼び名がありました。そんな中でも早朝に友達と食べるカップラーメンの味や夜遅く図書館を出た時の涼しい空気の気持ちよさはいい思い出で残っています。

日本に留学生として来て、図書館を利用した時もそのイメージはあまり変わることはなかったです。慣れない言語で書いてある文献を読むこと自体がとても大変でしたが、それより大変だったのが、日本人著者の名前を読むことでした。ある日、「天野」という方が書いた論文を探しに図書館の書庫に入ったのですが、「天」という漢字の読み方は「てん」しか知らなかった私は、2時間ずっと「て」の索引のところで文献を探していました。スマートフォンもなかった時代だし、周りに人もいない書庫だったため結局文献を見つけられず、諦めるしかありませんでした。その何年か後に学会で天野先生にお会いした時は無意識に、「あ…あの時の天野ですね」と言ってしまいました。

少しピターな思い出ばかりの図書館ですが、先日息子連れで行った図書館で、それこそ日差しが差し込む中、絵本を読む体験をしました。ああ、図書館ってこんなところであるべきだよなと思いながら…



— 大学の発展に寄与した大久保道舟氏 —

HISTORY
Of
TFU

本学の歴史は、明治 8（1875）年までさかのぼる。曹洞宗の専門学支校として創立、その後、中学、高等学校、短期大学を経て、昭和 37（1962）年に東北福祉大学が開学される（高等学校の廃止は昭和 50 年）。

社会福祉の老舗大学としての歩みの中で、多くの人物が大学を支え現在に至るのだが、大学における功労者としてまず名前を挙げたいのは東北福祉大学第 2 代学長大久保道舟氏である。同氏は、仏教学者であり、日本における曹洞宗の開祖である道元の研究者として多くの著作を残しており、研究者としても優れた人物であった。



大久保道舟氏、その姿は緑生い茂る坐禅堂前に静かに鎮座されている銅像でうかがい知ることができる。額に刻まれた深い皺、慈愛に満ちたまなざしからは、遠く未来をも見据えた氏の教育への思いが溢れているようだ。さて、大学通信の創刊号（昭和 47 年 7 月 1 日発行）に、「発刊にあたって」として、教育への思いや建学の精神を語っている。それは、社会福祉活動は相互幸福の観点に立って推進されるべきであって、社会福祉従事者は自らが相互幸福の理解者であると同時に、享受する側に対してもこれを理解せしめるよう努力しなければならない、そして福祉事業にたずさわる者として、常に精神的福祉ということに留意して宗教的・道徳的教養を高めつつ、「真箇の福祉とは何ぞや」の公案に参究しなければならないと述べている。

昭和 43 年からおよそ 10 年の間本学学長を務め、在職中福聚殿や独立した図書館の建設、社会教育学科及び福祉心理学科の新設など大学の充実発展のために尽力された。また氏は、教授として宗教学を担当され、教育活動にも熱心にたずさわられ、現在の大学の基礎を築いたのである。坐禅堂前の氏の銅像と共に、その周辺の木々の四季の変化を感じながら、あなたの未来予想図を描いてみてはいかがでしょうか。

（雑誌係：八巻千穂）

図書館からのお知らせ

☆夏季休業中の長期貸出

期 間：2019年8月 2日（金）～

返 却 日：2019年9月12日（木）

対象資料：図書

*ベストセラーも含む。貸出冊数は通常と同じ。

変更の際は、図書館内掲示・HP等でお知らせします。

☆展示情報

6月17日～・・・LGBTに関する図書の展示

7月 下旬～・・・DVDの紹介の展示

*展示の内容や期間は、変更することがあります。

☆臨時休館のお知らせ

2019年8月16日（金）…臨時休館

☆「思いっきり本を選ぼう! 本屋へ行こう! (第7回選書ツアー)」開催のお知らせ

日時：2019年9月25日（水）11時～14時

申込：2019年9月23日（月）まで 対象：学部学生

詳細・申込方法は、図書館HP・図書館内の掲示等をご確認ください。

— 編集後記 —

こんにちは。新入生の皆さんは、学校生活に慣れましたか？

やっと落ち着いた頃にはもう梅雨。ジメジメした季節やこれから迎える夏をどう乗り切りましょうか？何か良いリフレッシュ方法があれば、教えてくださいね。私から学生の皆さんへのおすすめとして、「としょかんぼう」を読んでみてはいかがでしょうか？

今号のブックレビューでは寺下先生、図書館エトセトラでは、黄先生にご寄稿して頂き、ありがとうございました。先生からのおススメの本や図書館の思い出などのお話がとても新鮮ですね。また大学や図書館のことを知るきっかけにもなる記事もありました。

これから夏本番を目の前に、冷房がきいた図書館でいい本との出会いがあれば、ジメジメした季節や暑い夏も、素敵な日々を過ごせるかもしれませんよ。次号もお楽しみに!!

《五十嵐・八巻》

東北福祉大学図書館報「としょかんぼう」No. 29 2019年6月

編集・発行 東北福祉大学図書館 〒981-8522 仙台市青葉区国見1-8-1

TEL:022-717-3309 FAX:022-717-3309

E-mail: etsuran@tfu-mail.tfu.ac.jp

<https://www.tfu.ac.jp/libr/>